

虹

3 学年通信 第 2 号

黒部市立明峰中学校

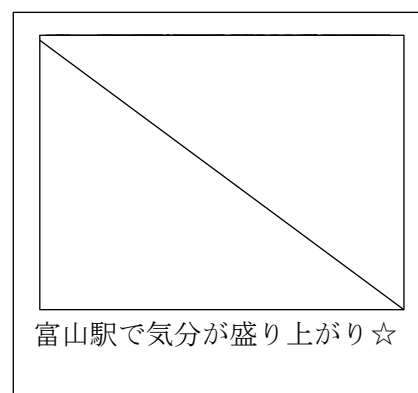
令和 6 年 6 月 1 4 日 (金)

最高学年として充実の日々を！

2 年生から準備・学習を積み重ねてきた修学旅行という 3 年生としての大きな行事を一つ乗り越えました。荒天の後の晴天という 3 日間でしたが、生徒たちは前向きに活動に取り組んでいました。このあとは、生徒会委員会活動の充実、学校・クラスが一体となる体育大会や合唱コンクールに向け、最高学年としての最後の一年をなるべく悔いなく過ごしてほしいと思います。3 年間の部活動の集大成としての大会への参加と後輩への引き継ぎ、進路決定、卒業・・・と、早いようですが、中学校生活の終わりを見据えて、今できること、やらなくてはいけないことを精一杯取り組むことで、充実した日々を送ってほしいと思います。

<平和、文化・歴史、集団生活・・・楽しかった修学旅行>

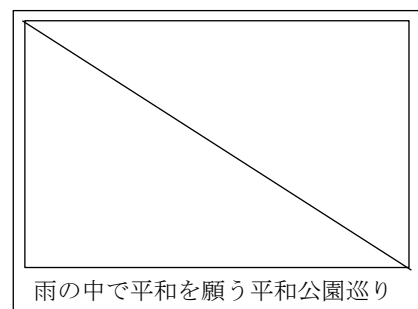
荷物の準備や健康管理、送迎等、ご家庭にもご協力をいただき、修学旅行を終えることができました。小学校からこれまでで初めての宿泊学習、集団生活をするを通して、生徒たちはできる範囲で精一杯考え、楽しみながら、平和の尊さや日本独自の文化や歴史、協力し合うことの大切さ、集団生活のマナーやルールについてよく学び、大きく成長したように思います。これからは最上級生としてこの経験を生かしながら、残りの中学校生活を有意義なものにしていくものと期待しています。生徒の作文より抜粋して、感想や学びをご紹介します。



<1日目>

☆広島・平和学習☆

- ・実際に原爆ドームがバスから見えたとき、バスの中がシンと静かになりました。みんな広島に来たんだ、原爆投下は本当にあったんだと実感していたのが印象的でした。改めて本当にあったことなんだと思い、胸が苦しくなりました。外国の方もたくさんいました。平和とは、日本人だとか、そうでないかとか関係なく、みんなで生きていけることなんだと思いました。
- ・広島では平和に対する意識がより高まりました。本当に原爆が落とされたのかと疑うくらいに町が復興・発展しており、美しい緑や町並みが広がっていました。雨の中でしたが十分に美しさを感じられました。資料館が一番訪れたい場所でした。行ってまず驚いたのは、外国人の多さでした。外国の方々が興味をもってきていることに気づき、うれしくなりました。奥へ進むと部屋が暗くなり、気持ちが引き締められました。実際の展示物を見て、二度と同じ事を起こしてほしくないと思いました。
- ・3 日間でたくさんのことを学ぶことができましたが、学んだことの半分はこの広島にありました。「被爆」に関することは、世界中のどこを探しても広島・長崎でしか学べません。世界で唯一の場所で得た知識をどう使うのか、私は未来へとこの知識をつないでいくことが大切だと考えました。



☆広島・宮島 厳島神社☆

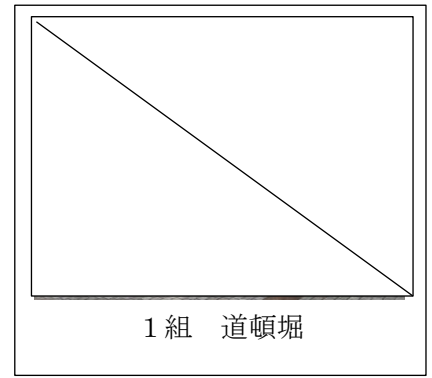
- ・雨の中、厳島神社に行きました。雨の中だったとはいえ、やはりあの大きな鳥居は群を抜いて存在感があり、とても神秘的でした。島では神の使いでもある鹿も見ることができ、とても貴重な時間になりました。
- ・あいにくの雨で残念でしたが、「こんな雨はレア！」という先生達の言葉で、前向きに考えることにしました。

<2日目>

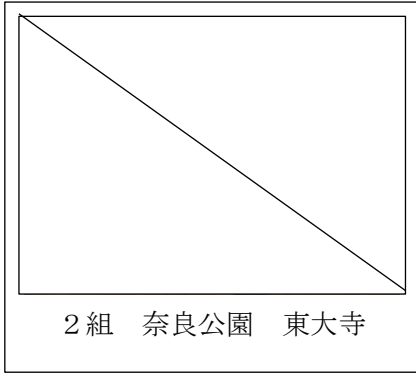
☆学級別コース学習☆

<1組 大阪今昔コース：道頓堀散策、お好み焼き道場、大阪城天守閣>

- ・大阪城では城の内部を見学しました。印象に残っているのは、天守閣からの景色です。大阪の街全体を見ることができ、天下統一をしたかのような清々しい気持ちになりました。
- ・お好み焼きは約400年前の安土桃山時代に千利休がお菓子として作り始めたと知って驚きました。実際に作ってみると思っていたよりも上手く作ることができ、味も自分で決めることができたので、とてもよい経験になりました。



1組 道頓堀



2組 奈良公園 東大寺

<2・5組 あおによし奈良の都は～仏教芸術満喫コース

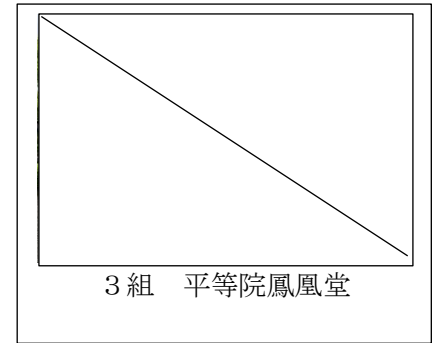
：東大寺、興福寺 国宝館>

- ・興福寺では、美術の時間に学習したいろいろな仏像を実際に見ることができました。迫力があって圧巻なもの、華奢で繊細なものなど、どれも美しかったです。仏像をつくった人々の技術の高さを感じ、このような日本の伝統的な文化財や優れた技術をこれからも守っていきたいと思いました。
- ・東大寺は昔もっと大きかったと聞き、びっくりしました。昔の人はどのようにして建てたのか知りたくなりました。
- ・教科書で見た奈良の大仏、南大門の金剛力士、興福寺の阿修羅像をみて、これが本物か！と思うと心にしみました。

- ・いくつもの仏像を見て回りましたが、一つ一つの装飾が美しく、まだ見たいなと思いました。この修学旅行でたくさんの歴史や文化を学びましたが、自分が今まで感じたことのない楽しい気持ちになりました。

<3組 京都の雅を感じるコース：宇治平等院鳳凰堂、伏見稲荷大社>

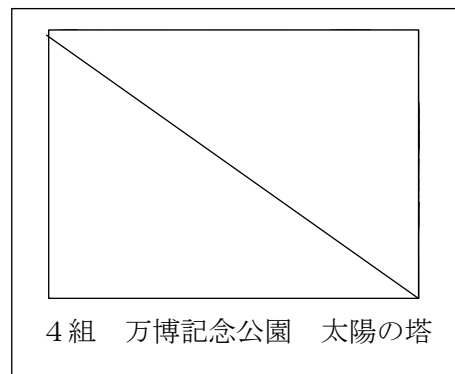
- ・平等院はとてもきれいな朱色でした。菩薩や鳳凰、阿弥陀如来座像を見ることができました。特に金色に輝く鳳凰が印象的で、細部の作り込みが美しく、大変魅力的でした。
- ・1000本もの鳥居がとても赤くて美しく迫力がありません。外国の方もたくさん来ていました。



3組 平等院鳳凰堂

<4組 高度成長期を感じるコース：万博記念公園（太陽の塔内部鑑賞）、カップヌードルミュージアム>

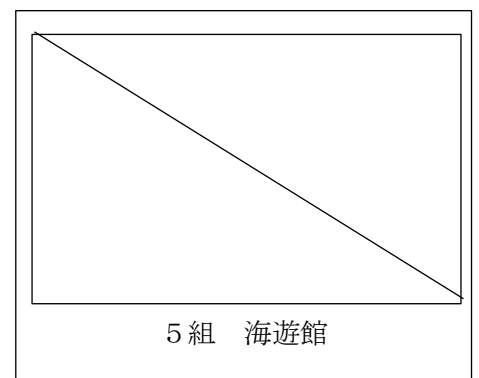
- ・太陽の塔の中は思ったよりも大きく、広がりました。下から上へ見ていくと幼虫のようなものから恐竜、人間へと進化していました。
- ・太陽の塔は美術の時間で学習したけれど、3つの顔や地底の太陽は想像以上に迫力があつて、驚きました。戦争という暗い過去があつても未来の明るく平和な世界のために進歩しようという強い意志が伝わってきました。
- ・カップヌードルミュージアムでは世界に一つだけのカップヌードルを作りました。麺をカップに入れるときに上からそのまま麺をカップに入れると高さがずれることがあるため、麺にカップをかぶせてからひっくり返すことでずれをなくした逆転の発想がすごいと思いました。



4組 万博記念公園 太陽の塔

☆海遊館☆

- ・海洋生物が過ごしやすい環境づくりや飼育、お客さんが見やすいようになっている展示の仕方の工夫がすごいと思いました。初の班別学習だったので、館内が暗い中、周囲や時間に注意しながら班員で協力して行動することができました。
- ・カワウソ、ペンギン、アザラシが激かわでした。中でも私はチンアナゴ推しです。
- ・班活動で観覧車に乗る時間を自分たちで計算して生み出すことができ、とても充実していました。観覧車から夕日と都会の景色を眺めることができ、とてもきれいでした。

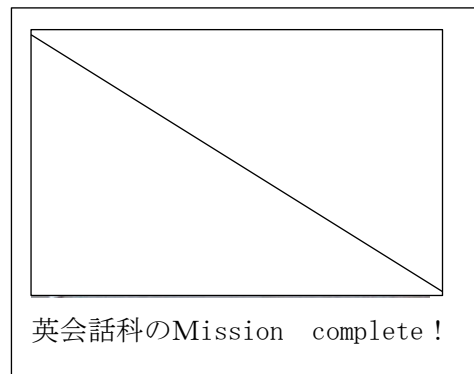


5組 海遊館

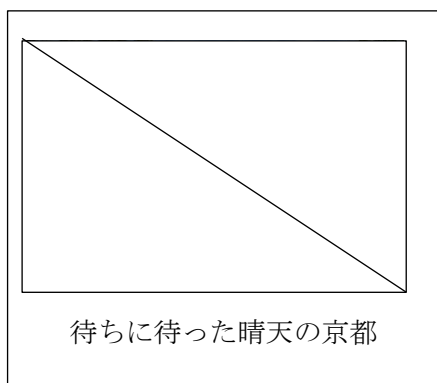
<3日目>

☆京都班別学習☆

- ・ 渉成園にはたくさんのお見どころがあり、魅力的でした。入ってすぐにある石垣は様々な石が使われていて今にも崩れそうに思いましたが、それぞれの石が支え合いバランスがとれていて不思議でした。
- ・ 計画通りに移動することができず、たっぷり確保してあったはずの時間がどんどん短くなっていきました。さらに時間の読みも甘く、最終的に時間を持て余して同じ場所を二往復したりもしました。今から考えるともっと効率よくもっと充実した時間の使い方ができた気がします。これからは時間を有効に活用するよう心掛けたいです。
- ・ 二条城の二の丸御殿にはうぐいす張りの廊下があり、実際に歩いてみると本当に鳥が鳴いているような音でした。こんな仕組みが江戸時代にあったのはすごいなと思いました。「大政奉還」の間も見ました。将軍が座る所だけ高くしてあり、ふすま絵も美しく、幕府の威厳が伝わるような場の作りで驚きました。
- ・ 東寺では心柱を囲む仏像が美しかったです。また、金堂の薬師三尊や十二神将といった桃山時代の重要文化財がとても興味深かったです。



英会話科のMission complete!

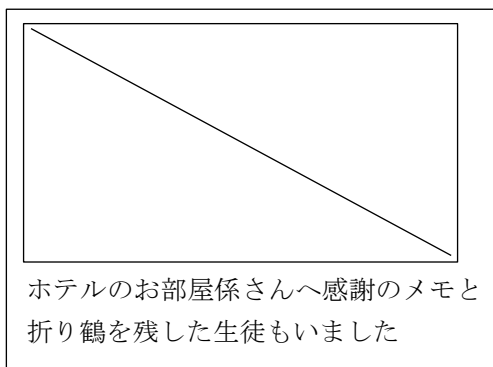


待ちに待った晴天の京都

- ・ 英会話の課題で初めて自分から外国の方に話しかけました。とても緊張して質問するときに何度も噛んでしまいましたが、とても親切な方で、どの質問にも丁寧に答えてもらえてうれしかったです。
- ・ 西本願寺で外国のご夫婦に話しかけました。二人は快く応じてくださり、私たちが聞き取れなかったり、ご夫婦の英語が分からなかったりしても、身振り手振りで質問に答えようとしてくれました。知らない人に話しかけるのは不安でこわくて嫌だと思っていたけれど、優しいご夫婦に出会うことができうれしかったです。
- ・ 特に印象的だったのは西本願寺の唐門です。あざやかな色で麒麟や孔雀等豪華な彫刻やかざりがあり、とても美しかったです。
- ・ 建仁寺は清水寺とは対照的な雰囲気、廊下の歩く音もうるさくくらい静寂な場所でした。お庭の前の部屋は何人もの人が座って風景を楽しんでいました。
- ・ 三十三間堂のたくさんのお手観音菩薩像が迫力がありました。よく見ると一体一体作りが違って、友達に似ている像もありました。
- ・ 京都は美しい町並みの景観を守るため、建物の高さや色の制限、電柱を地中に埋めるなどの取り組みをしていました。努力・工夫・昔から受け継がれてきた思いや願いを大切に、後世へ伝えようとしているのだと感じました。

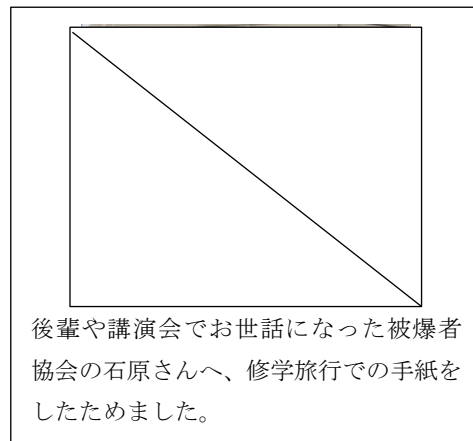
☆いろいろなところからの学び☆

- ・ この非日常の3日間で「学習」だけでなく、判断力や責任感も身に付いたと思います。集団で過ごしたことで学級や学年の仲も深まり、団結力も強まりました。
- ・ 添乗員さん、ガイドの方々、バスの運転手さん、ホテルの方々、先生たちが僕たちのために力を尽くしてくれたので、自分たちは成長して最高の旅行にできたのではないかと思います。学んだこと知ったことを日々の生活に生かし、僕たちを支えてくれる家族、後輩、友達、先生方に感謝の気持ちをもって接していきたいです。
- ・ ルールやマナーの大切さを考えたり、自分で判断して動いたりすることができました。しかし、それらはいざやってみようとするとなかなか、普段から意識して動かないと、大事な場面で思ったようにできないということが分かりました。
- ・ 僕はホテルの人が皿を片付けてくれたときや、広島でガイドをしていただいたとき、一人一人に「ありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えること、挨拶をして声を掛け合うことが大切だと思いました。互いに感謝の気持ちをもって相手に接することが平和を築いていくために必要なのではないかと思います。



ホテルのお部屋係さんへ感謝のメモと折り鶴を残した生徒もいました

・私はこの修学旅行で「人との関わることの楽しさ」「楽しもうと全力で取り組むこと」「生きることは素晴らしいこと」の3つを学びました。外国の人に挨拶して返してくれた時の喜び、班やクラスの人々と話して笑ったりわいわいしたりすることが幸せでした。広島や世界遺産、海遊館、太陽の塔等、命の尊さや生きていくことの素晴らしさを感じました。お土産の購入等のお金の管理、交通機関の利用等、自立することや協力することは大人になるための練習になっていると思いました。「学習」として修学旅行に行くのだから、内容は地味なのかなと思っていたし、はじめは不安の方が強かったけれど、楽しもうと考えてスタートできたことで、楽しいものになりました。全ては気持ちの持ちようで意味が変えられると気付きました。

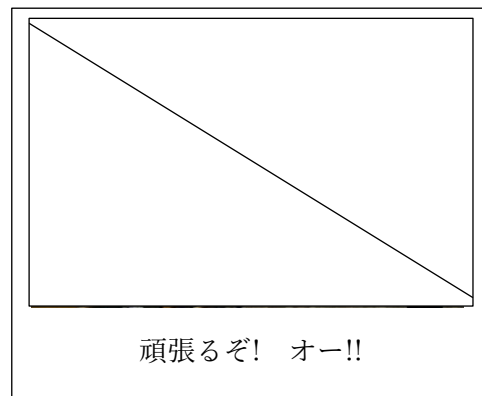


○ 3年生一丸となって！！壮行会

～息を合わせて、気持ちを整えて～

6月11日（水）の朝、3年生は最後の新川地区大会へ向けて、壮行会を催しました。各クラス代表から目標にしたいことやエールの言葉が送られました。生徒会長の さんから、「ルールとマナーを守って清々しい態度で正々堂々と取り組んでこよう」「(大好きな歌詞から転用し、)今年の夏は自分たちが主役。今年の夏は僕らの番だ。思い切りやろう」「後悔ができるだけ残らないように精一杯、全力で頑張ろう」と3年生全体に向けて語られました。

運動部は最後の大会に向かっていきます。これまで積み重ねた努力の成果を発揮してきてほしいと思います。



<今後の予定>

- 6月20日（木） 学校訪問研修、期末考査範囲発表（部活動停止～7月1日まで）
- 21日（金） インターネットルールについての学活
- 26日（水） じんじん祭り後早朝ボランティア
- 27日（木） 期末考査（技術・家庭、英語、社会）
- 28日（金） 期末考査（音楽、理科、美術）
- 7月 1日（月） 期末考査（数学、国語、保健体育）
- 6日（土）～7日（日） 県選手権大会（野球・陸上・サッカー）
- 7日（日） 英語検定2次
- 11日（木） 産婦人科医による講話
- 13日（土）～15日（月） 県選手権大会
- 17日（水）～19日（金） 三者懇談会
- 20日（土）～21日（日） 通信陸上大会
- 24日（水） 給食最終日、部ミーティング、終業式
※県民体育大会、北信越・全国大会等の出場する部以外の運動部所属の生徒は
24日が正式な引退の日となります。
- 25日（木）～オープンハイスクール開始
- 27日（土）～28日（日） 県民体育大会